

学校の部 優秀賞 白浜町立南白浜小学校



花づくりや花壇の管理は誰がどのように行っていますか

約16年ぐらい前から年2回、春と秋に種から花作りを行っています。

- ① 4～6年生が、育苗トレーに種をまく。
- ② 芽が出て苗が育つと、苗をポットに植え替える。
- ③ 大きく育った苗を学校用プランター、プレゼント用プランター、学校花壇、学年用花壇に植え替える。

水やりや草抜きは、学年の花壇はその学年が、その他の花壇やプランターは、園芸委員が責任をもって、協力しながら行っています。

ご近所や関係者の反応はどうか、またどのような交流が広がっていますか

学校でプランターや花壇に植えた後の残った苗については、保護者や地域のお世話になった方、また、近隣の小中学校など、希望される方に配付し、喜んでもらっています。プレゼント用プランターは、百々千園や紀伊富田駅、役場支所、図書館の分館などの公共施設や校医さんなどお世話になっているところに届け育ててもらっています。届ける際は、5・6年生の子ども達が役割分担をして届け先に行き、日頃の感謝の気持ちを伝え、プレゼントするようにしています。昨年度から、白浜警察署にも花のプランターをプレゼントしています。

